

クロスエイトMC用溶解移注針の 仕様が一部変わります

「クロスエイトMC用輸注セット」に同包されている製剤溶解用の移注針について、バイアルへ刺す際に力を要する、注射用水が移注しないことがあるとのご意見をふまえ、これらを改善する形状へ変更しました。併せて変更品であることが明確になるように、溶解移注針のパッケージを変更しました。なお、溶解方法に変更はありません。

<変更箇所>

- ・ 針の周りを覆っているカバー内側の形状を変更しました(刺入する際の抵抗を軽減するため)。
- ・ 製剤ビンへ刺入する側の針孔を小さくしました(針孔からの空気流入防止のため)。
- ・ 溶解移注針のパッケージ底面を角形から丸型に変更し、底面印字部に「クロスエイトMC専用」と記載しました。

<溶解移注針外観>



<変更前>



<変更後>



溶解移注針のバイアルへの刺入(輸注セット使用方法説明書より抜粋)

4 溶解移注針を注射用水ビンに刺します。

溶解移注針をケースに入れたまま、写真のように注射用水ビンのゴム栓部分に刺します。このとき倒れないように注射用水ビンをしっかり持ってください。

溶解移注針のケースのみを持ち上げて取り外します。

- 溶解移注針は、必ず最初に注射用水ビンに取り付けて下さい。溶解移注針を最初に製剤ビンに刺すと製剤ビンの陰圧が失われるため、注射用水が移注しません。



注意

溶解移注針はまっすぐ奥まで刺してください。注射用水に対して溶解移注針が傾いた状態や、奥まで刺さっていない状態では注射用水が移注しないことがあります。



まっすぐ刺してください



奥まで刺してください

5 注射用水を製剤ビンに移します。

注射用水ビンを逆さまにして、溶解移注針を製剤ビンのゴム栓部分に軽く当て、注射用水ビンを押し込みます。このとき倒れないように製剤ビンをしっかり持ってください。注射用水が製剤ビンに移ります。



透明のプラスチック部分を握らないようにしてください。

変更品のお届け時期

変更品のお届け時期は2014年11月下旬以降です。また、変更品の出荷時期は流通在庫の状況により多少前後することがありますので、ご了承ください。